

# 令和2年度 大館市立花岡小学校 学校評価書( 前期 ・年度 )

## A 学校教育目標

気概をもってよりよく生きる子どもを育てる	
めざす児童像	人を大切にする子 学びを楽しみ深める子 チャレンジを楽しむ子

## B 本年度の重点目標

◎ 課題対応能力の育成
-------------

## C 学校経営の特徴

<ul style="list-style-type: none"> <li>◇課題対応能力を育成する学校行事, 児童会活動(チャレンジ活動)</li> <li>◇明るく楽しい学級づくり</li> <li>◇チャレンジ授業とベーシック授業</li> <li>◇開かれた学校づくり</li> </ul>
--



花小まつり～学習発表会編～



花岡レボリューション



家庭科「ミシン」 地域ボランティア



花岡地区産業文化祭

## D 評価

自己評価Aと外部評価の区分	きわめて良好	自己評価Bの評価基準	5	実現状況は極めてよく意識も高い／数値目標に対し100%以上達成
	良好		4	実現状況は良好で意欲もある／数値目標に対し80～99%達成
	おおむね良好		3	実現状況はおおむね良好／数値目標に対し60～79%達成
	やや不十分		2	実現状況はやや不十分で取組が不安定／数値目標に対し40～59%
	努力を要する		1	実現状況は不十分で努力を要する／数値目標に対し39%以下の達成

# I 人を大切にする子どもの育成

健康な心と体をつくらうとともに、規範意識をもって自他の心や人間関係等を大切にすると人間尊重の精神を育てている。	自己評価A		学校関係者評価	学校関係者評価委員のコメント
	前期	おおむね良好	良好	良好
年度	良好	良好	良好	外部機関との連携や児童の主体的な取組など心身の健康づくりがよく行われている。委員会(児童会)も活用され、上手に運営されている。

【前期(→年度)】  
心身の健康づくりに関しては、児童、保護者共に学校からの呼びかけや取組を前向きに受け止め、健康な生活を送ろうとしていることが分かる。しかし、すべての児童が実践できているとは言えない。メディアに関する実態把握や家庭への呼びかけをさらに強め、家庭での意識が大切であることを伝えていきたい。学級づくりを基盤とした集団の一員としての自覚に関しては、児童・保護者共に評価が高い。今後とも児童一人一人により目を向け、学級の一員として自信をもって活動できるように指導にあたり、保護者と共に児童の成長を喜び、伸ばしていきたい。

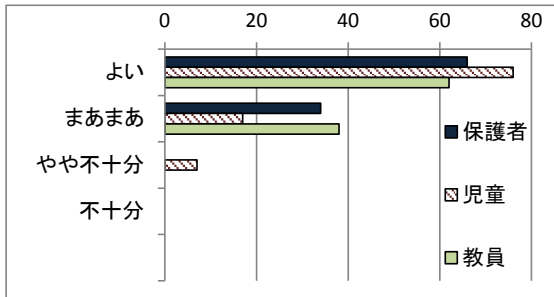
【年度(→次年度)】  
心身の健康づくりに関しては、食育、歯みがき教室、薬物乱用防止教室など、外部機関と連携しながら積極的に取り組み、生活習慣の向上に努めてきた。また、継続的な体力づくりでは、委員会でも様々な運動の企画を考え、全校で楽しみながら取り組んできた。1年生から6年生まで、学校全体で明るく活力ある学級づくりにチャレンジしている。命の授業、ココロの授業などを通して、人間の基本となる部分が育ってきている。

評価指標	実践課題	主な取組	自己評価B	
			前期	年度
1 心身の健康づくり	(1)生活習慣向上に向けた実践	生活習慣指導、食育指導、保健・健康教育等	3	4
	(2)継続的な体力づくりの取組と体力の向上	体力検定・なわとび運動等 多様な遊びの奨励		
2 人間尊重の精神	(3)集団の一員としての自覚ある言動	縦割り班活動・委員会活動・学校行事等での活動	3	4
	(4)明るさ・活力・自他を大切にすると学級づくり	学級指導・学級活動の充実 こども哲学		

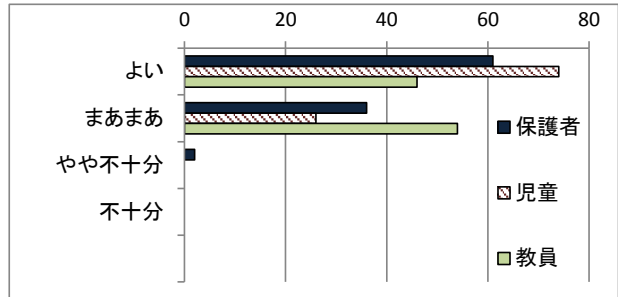
## 【1に関するデータ】

アンケート回答者 保護者45名、児童4、5、6年生42名、教職員12名

○生活習慣向上に向けた取組を行っているか。  
(平均値 保護者3.66 児童3.69 教員3.62)

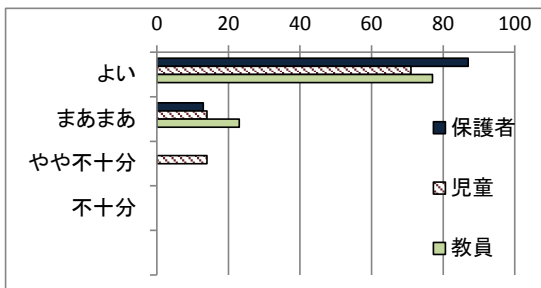


○継続的な体力作りに努めているか。  
(平均値 保護者3.59 児童3.74 教員3.46)

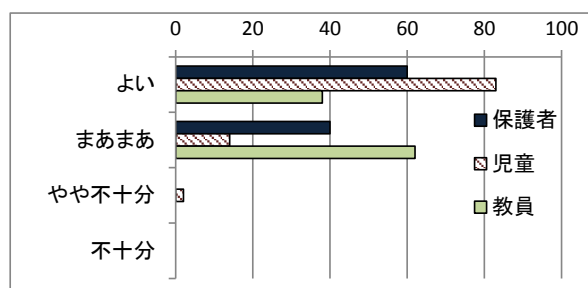


## 【2に関するデータ】

○集団の一員として自覚ある言動をしているか。  
平均値 保護者3.87 児童3.57 教員3.7



○明るく活力ある学級づくりが行われているか。  
(平均値 保護者3.60 児童3.81 教員3.38)



食品衛生協会のみなさんによる手洗い教室



栄養教諭による食育授業(後期:高学年)



運動大好き委員会企画の雑巾がけリレー

## Ⅱ 学びを楽しみ、深める子どもの育成

内発的動機付けに支えられた学びを楽しむとともに、互いの考えを共有したり多角的に考えたりするなど、学びを深める指導を行っている。	自己評価A 学校関係者評価		学校関係者評価委員のコメント
	前期	おおむね良好	「やや不十分」「不十分」の数が減るように取り組んでほしい。読書活動は大変よく行われているので継続してほしい。コロナ禍でやりたい授業ができずにいることだろう。今後の学び合いに期待する。
	年度	良好	家庭学習の習慣づくりは継続して取り組んでほしい。中学校に入学した後も自分に合った家庭学習が分からず困っている生徒も多く見られる。

自己評価の概要と

### 【前期(→年度)】

基礎・基本の徹底や学び合いの充実に関しては、児童、保護者のアンケート結果と比較して、教職員のアンケート結果が落ち込んでいる。コロナ対策による休校のため、学習の遅れはないものの、ゆとりをもった指導ができなかったことが要因である。年度に向けて、付けたい力を見据え、計画的に指導していくと共に、学び合いの場を積極的にコーディネートしていきたい。読書活動の充実に関しては、毎週末の花矢図書館による見聞かせ、毎月1回のミラクルバナナさんによる読みきかせの2本立てが定着しており、児童も心待ちにしている。図書室の運営と併せて今後も充実させていきたい。

### 【年度(→次年度)】

どの項目も肯定的評価が多く、前期よりも伸びが見られた。基礎・基本の定着に関しては、児童・保護者・教職員共に結果が伸びたが、家庭学習の習慣の確立については、意欲を持たせるような課題の内容や、個への支援、継続した声かけをすることで、今後さらに改良する余地があると考えられる。

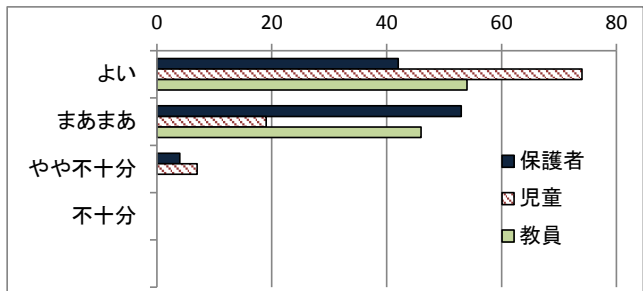
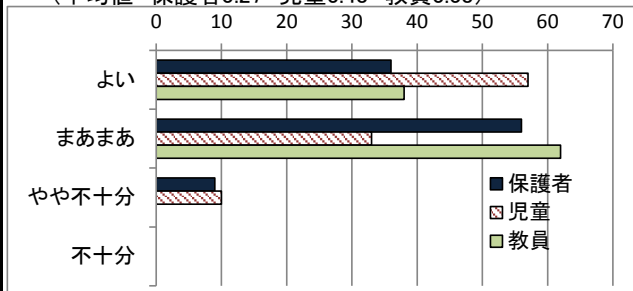
評価指標	実践課題	主な取組	自己評価B	
			前期	年度
3 基礎・基本の定着	(5) 基本的な学習習慣の定着	「学習の約束」「学び方」の徹底	3	4
	(6) 基礎・基本の徹底	基本を徹底する授業		
4 学びの多面化・深化	(7) 多様な学びの保障	主体的に学び合う授業	3	4
	(8) 読書活動の充実	図書館まつり、各種読み聞かせ、読書運動等		

### 【3に関するデータ】

○基本的な学習習慣が定着しているか。

○計算、漢字、読み書きなど、学習の基本が身に付いているか。  
(平均値 保護者3.38 児童3.67 教員3.54)

(平均値 保護者3.27 児童3.48 教員3.38)



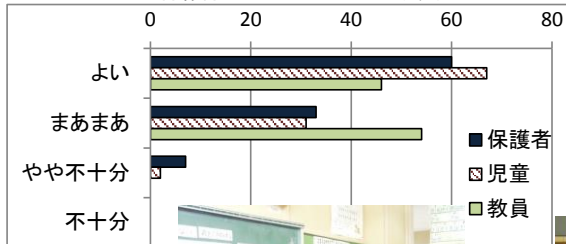
### 【保護者アンケート自由記述より】

- ・2学期になり、勉強が理解できるようになると、楽しくなったのかいろいろな問題を自分で工夫して考えて作れるようになり、今では進んで勉強するようになりました。
- ・帰宅して、手洗いうがいの後こちらから声かけをしなくても自ら宿題に取り組むようになってきました。自分なりにやるべき事をやってから遊ぶという意識をもつようになってきたと思います。

### 【4に関するデータ】

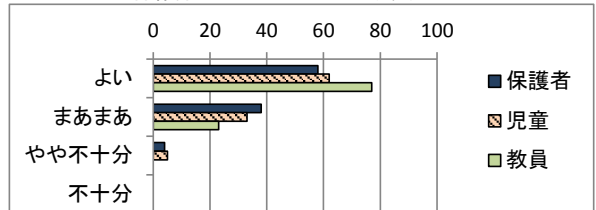
○学び合いの充実が図られているか。

(平均値 保護者3.53 児童3.64 教員3.46)



○読書活動が推進されているか。

(平均値 保護者3.53 児童3.57 教員3.77)



学び合い、伝え合う



読み聞かせスペシャル  
【ミラクルバナナ】



図書館まつり【花矢図書館】

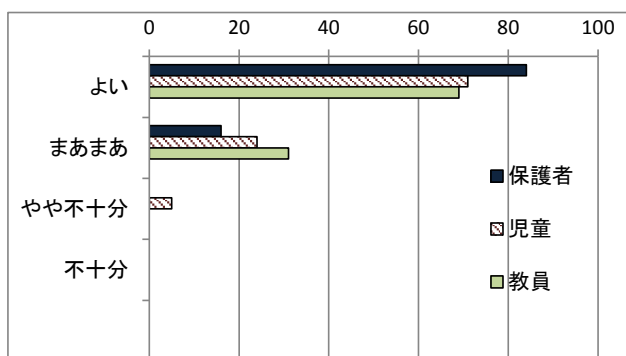
### Ⅲ チャレンジを楽しむ子どもの育成

	自己評価A		学校関係者評価		学校関係者評価委員のコメント
	前期	年度	良好	良好	
挑戦意欲をもち、連携する力と創造性を発揮しながら主体的に活動する子どもを育てている。	良好	良好	良好	良好	「花小といえばチャレンジ」が定着している。子どもたちに尋ねると「チャレンジ」とすぐに返ってくる。浸透していることが分かる。
自己評価の改善概要と	【前期(→年度)】 アンケートでは、児童・保護者ともに勇気をもってつながり、チャレンジしていることへの評価が高い。全教育活動を「勇気」「つながり」「チャレンジ」を合い言葉に進めてきた成果であると考えられる。コロナ禍でも、できることを考えながら、各学年の実態に合わせてチャレンジしてきた。6年生は入学したときから、チャレンジ活動を経験してきたため、チャレンジすることが当たり前のように感じており、花岡小の良き伝統になってきているように感じる。2学期は学習発表会や花岡チャレンジ活動など、仲間と協力して活動する機会がより多くなる。教師はポイントを見極めて介入するとともに、多くの賞賛の声掛けをして、よりいっそう児童の自己有用感を高めていく。				
	【年度(→次年度)】 学習発表会や花岡チャレンジ活動を通して、協力してチャレンジする場面を多く設定することができた。各学年とも、行事後のミーティングを充実させることで、自分たちの成長を実感し、次の活動の目標を設定する姿が見られた。また、今年度は複数の学年で合同ミーティングをしたり、合同作業会議をしたりして、縦のつながりも深まった。自分たちが下学年の役に立っているという体験によって有用感を高められていると感じる。				

評価指標	実践課題	主な取組	自己評価B	
			前期	年度
5 チャレンジ精神の高揚	(9)チャレンジ活動(学年・全校)の推進と充実	課題対応能力育成のための各学年及び全校の実践	4	4
	(10)創造性・連携する力の向上	創造性・連帯感を向上させる各種ミーティング 学級係・委員会活動等の児童活動	3	4

#### 【5に関するデータ】

〇いろいろな活動に、勇気をもってつながり、チャレンジしているか。  
(平均値 保護者3.84 児童3.67 教員3.69)



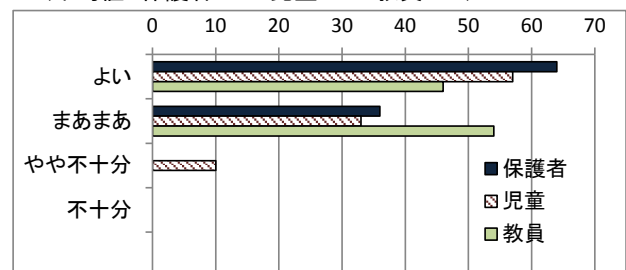
#### 【保護者アンケート自由記述より】

・チャレンジ精神すごい！！親も見習いたいです。先生方も、子どもたちを見守り成長させてくれる学校だと思います。  
・コロナで大変な状況ですが、子どもたちがチャレンジしている姿を見てまた一つ成長していると感じました。そのときそのときでやれることをやり、しっかり対応していると思いました。  
・いろいろと制限されている中、子どもたちが行事を成功させるためがんばっている姿はさすがだと思いました。



6年生企画「花岡レボリューション」

〇いろいろな行事で、自己有用感やよさの発見、発揮できているか。  
(平均値 保護者3.64 児童3.48 教員3.46)



4年生の呼びかけが全校の活動に



あおぞら・わかば企画「紙飛行機大会」

#### 【職員アンケート自由記述より】

・各行事でも普段の授業でもチャレンジを楽しんでいた。  
・花レボは学年毎にすばらしい出し物があった。特に6年生は率先して活動を進めており、チャレンジ活動に主体的に取り組んでいた。  
・花レボを通して自信を付けることができた6年生が多かった。「自分は〇〇を伸ばす。」と繰り返し意識させることで向上の変容を自覚できたのだと思う。  
・4年生のクリーンアップはよく計画されていて、全校を巻き込んでよかった。  
・各学年で、委員会、みんなでチャレンジしようとする機会がたくさんあり、子どもたちも「当たり前のこと」として受け止めている感じで頼もしい。

## IV 保護者・地域との連携

学校の取組がわかりやすく保護者や地域に伝えられ、地域の教育力が有効に活用されている。	自己評価A		学校関係者評価	学校関係者評価委員のコメント
	前期	良好	良好	良好
年度	良好	良好	良好	コロナ禍では学校からの情報発信がとても重要になる。今後も情報発信と地域人材の活用を進めてほしい。子どもがいない世帯に対しても、おたよりはうれしい。(フォントも大きめに)

**自己学校評価の改善概要と**

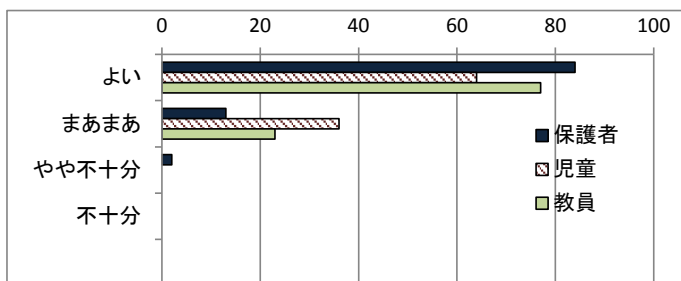
【前期(→年度)】  
学校から出される各種おたよりは、受け取った側の立場になって考え、発行することができた。保護者、児童からも充実していると肯定的評価が9割を超えている。ホームページやブログの更新については、学校での子ども様子が伝わり、笑顔が見られてうれしいというコメントもあり、楽しみにしている保護者がいると分かった。今後も継続していきたい。地域との連携に関しては、クラブ活動や学校行事があるときに、地域の方に来ていただくことで、子どもたち自身が学校と地域とのつながりを感じている。2年目の花岡版子どもハローワークでは、子どもたちが働くことの大変さや楽しさを体験できた。地域の受け入れに感謝している。

【年度(一次年度)】来校の機会が少なかった今年度は、いつも以上に各種たよりやホームページ等の情報が重視された。それを通して、感染対策を講じながらも、チャレンジ続ける児童の姿や教師の対応、地域とのつながりが伝わったというコメントが多く寄せられ、(11)に関しては、保護者の評価が特に高い。次年度も、花岡小らしさを引き出す活動を計画し、校外や地域と積極的につながり、情報を発信していきたい。

評価指標	実践課題	主な取組	自己評価B	
			前期	年度
6 情報の受発信	(11)各種たより等の充実と学校開放	学校報・学年だより等での発信 HPの定期的な更新 学校開放や保護者アンケートでの受信	4	4
7 地域との連携	(12)地域に対する愛着心や誇りを高める実践	学習・クラブでの人材活用 花小レポリユーション、地域探検、職場体験等	4	4

### 【6に関するデータ】

○学校報、学年だより、各種のおたよりは充実しているか。  
(平均値 保護者3.82 児童3.64 教員3.77)



### 【保護者アンケート自由記述より】

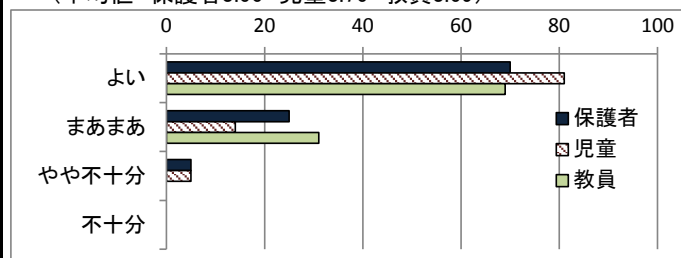
・おたよりを通して、子どもたちが自分で考えて行動して学んでいくように、先生がサポートしてくださっているのが伝わってきます。勉強だけでなく町探検など各行事をととても楽しみにしていて、そういう気持ちがかうれしいです。

### 【職員アンケート自由記述より】

・地域とのつながりの強さを行事ごとに感じた。愛されている学校だと思う。  
・コロナの中でも、できることを考えて保護者・地域と連携できた。  
・校内だけではなく、地域に出かけていく、地域と関わっていく活動がたくさんあって、子どもたちはより成長してきたと感じている。

### 【7に関するデータ】

○地域人材の活用、愛着心や誇りを高める実践がなされているか。  
(平均値 保護者3.66 児童3.76 教員3.69)



民生委員、孫守隊の方々をお迎えして～子ども会・感謝の会～



花岡地区産業祭参加～よさこい披露・箸置きプレゼント～

### 【地域探検】



3年 消防署見学



3年 スーパー見学



2年 栗盛図書館見学



5年 家庭科地域ボランティア